

## (4) 脳卒中対策におけるロジックモデル

具体的施策	中間アウトカム	最終アウトカム																
<b>【予防】</b>																		
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>循環器病予防の生活習慣の定着</b> 20歳以上の喫煙率 20歳以上の平均食塩摂取率（男） 20歳以上の平均食塩摂取率（女）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>生活習慣病を早期に発見する</b> 特定健康診査受診率</td> </tr> </table>	1	<b>循環器病予防の生活習慣の定着</b> 20歳以上の喫煙率 20歳以上の平均食塩摂取率（男） 20歳以上の平均食塩摂取率（女）	2	<b>生活習慣病を早期に発見する</b> 特定健康診査受診率	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>脳卒中の発症が減少している</b> 脳血管疾患受療率（入院） 脳血管疾患受療率（外来）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>保健指導を受診できている</b> 特定保健指導実施率</td> </tr> </table>	1	<b>脳卒中の発症が減少している</b> 脳血管疾患受療率（入院） 脳血管疾患受療率（外来）	2	<b>保健指導を受診できている</b> 特定保健指導実施率	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>県民がより長く元気に生活を送っている</b> 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（男） 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（女）</td> </tr> </table>	1	<b>県民がより長く元気に生活を送っている</b> 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（男） 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（女）						
1	<b>循環器病予防の生活習慣の定着</b> 20歳以上の喫煙率 20歳以上の平均食塩摂取率（男） 20歳以上の平均食塩摂取率（女）																	
2	<b>生活習慣病を早期に発見する</b> 特定健康診査受診率																	
1	<b>脳卒中の発症が減少している</b> 脳血管疾患受療率（入院） 脳血管疾患受療率（外来）																	
2	<b>保健指導を受診できている</b> 特定保健指導実施率																	
1	<b>県民がより長く元気に生活を送っている</b> 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（男） 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸（女）																	
<b>【救急】</b>																		
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>適切な救急搬送体制の確保</b> 救急車の現場滞在時間30分以上の割合（脳卒中疑い） 4回以上医療機関に要請を行った割合（脳卒中疑い）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>発症初期の適切な処置の認知度向上</b> 応急手当普及啓発講習（普通・上級）受講者数</td> </tr> </table>	1	<b>適切な救急搬送体制の確保</b> 救急車の現場滞在時間30分以上の割合（脳卒中疑い） 4回以上医療機関に要請を行った割合（脳卒中疑い）	2	<b>発症初期の適切な処置の認知度向上</b> 応急手当普及啓発講習（普通・上級）受講者数	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>発症後早期に医療機関へ搬送される</b> 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間</td> </tr> </table>	1	<b>発症後早期に医療機関へ搬送される</b> 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>脳卒中による死亡が減少している</b> 循環器病による年齢調整死亡率（男） 循環器病による年齢調整死亡率（女） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（男） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（女）</td> </tr> </table>	1	<b>脳卒中による死亡が減少している</b> 循環器病による年齢調整死亡率（男） 循環器病による年齢調整死亡率（女） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（男） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（女）								
1	<b>適切な救急搬送体制の確保</b> 救急車の現場滞在時間30分以上の割合（脳卒中疑い） 4回以上医療機関に要請を行った割合（脳卒中疑い）																	
2	<b>発症初期の適切な処置の認知度向上</b> 応急手当普及啓発講習（普通・上級）受講者数																	
1	<b>発症後早期に医療機関へ搬送される</b> 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間																	
1	<b>脳卒中による死亡が減少している</b> 循環器病による年齢調整死亡率（男） 循環器病による年齢調整死亡率（女） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（男） 脳血管疾患による年齢調整死亡率（女）																	
<b>【急性期】</b>																		
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>手術の担い手の確保</b> 脳神経内科医師数 脳神経外科医師数</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>手術提供体制の確保</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数 うち、t-PAによる血栓溶解療法が24時間実施可能な医療機関数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数 脳動脈瘤クリッピング術またはコイル塞栓術が実施可能な医療機関数</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td><b>24時間手術実施可能な体制の確保</b> 脳卒中集中治療室（SCU）を有する医療機関数 脳卒中集中治療室（SCU）を有する病床数</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td><b>リハビリテーションが実施可能な施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td><b>リハビリテーション等専門職の確保</b> 理学療法士数 作業療法士数 言語聴覚士数</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td><b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数</td> </tr> </table>	1	<b>手術の担い手の確保</b> 脳神経内科医師数 脳神経外科医師数	2	<b>手術提供体制の確保</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数 うち、t-PAによる血栓溶解療法が24時間実施可能な医療機関数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数 脳動脈瘤クリッピング術またはコイル塞栓術が実施可能な医療機関数	3	<b>24時間手術実施可能な体制の確保</b> 脳卒中集中治療室（SCU）を有する医療機関数 脳卒中集中治療室（SCU）を有する病床数	4	<b>リハビリテーションが実施可能な施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数	5	<b>リハビリテーション等専門職の確保</b> 理学療法士数 作業療法士数 言語聴覚士数	6	<b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>搬送後、適切な治療を受けることができる</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピングの実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>早期のリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料</td> </tr> </table>	1	<b>搬送後、適切な治療を受けることができる</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピングの実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数	2	<b>早期のリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料	
1	<b>手術の担い手の確保</b> 脳神経内科医師数 脳神経外科医師数																	
2	<b>手術提供体制の確保</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数 うち、t-PAによる血栓溶解療法が24時間実施可能な医療機関数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数 脳動脈瘤クリッピング術またはコイル塞栓術が実施可能な医療機関数																	
3	<b>24時間手術実施可能な体制の確保</b> 脳卒中集中治療室（SCU）を有する医療機関数 脳卒中集中治療室（SCU）を有する病床数																	
4	<b>リハビリテーションが実施可能な施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数																	
5	<b>リハビリテーション等専門職の確保</b> 理学療法士数 作業療法士数 言語聴覚士数																	
6	<b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数																	
1	<b>搬送後、適切な治療を受けることができる</b> 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数 脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピングの実施件数 くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数																	
2	<b>早期のリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料																	
<b>【回復期】</b>																		
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>回復期リハビリテーション提供体制の確保</b> 回復期リハビリテーション病床数</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td><b>再発予防・合併症予防に向けた体制整備</b> 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師数 歯科訪問診療を実施する施設数</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td><b>両立支援を提供できる人材の確保</b> 両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数</td> </tr> </table>	1	<b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数	2	<b>回復期リハビリテーション提供体制の確保</b> 回復期リハビリテーション病床数	3	<b>再発予防・合併症予防に向けた体制整備</b> 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師数 歯科訪問診療を実施する施設数	4	<b>両立支援を提供できる人材の確保</b> 両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>リハビリテーションをとおして症状を改善できる</b> ADL改善率</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td><b>循環器病に関する相談を受けることができる</b> 脳卒中・心臓病等総合支援センター等の相談支援患者数</td> </tr> </table>	1	<b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料	2	<b>リハビリテーションをとおして症状を改善できる</b> ADL改善率	3	<b>循環器病に関する相談を受けることができる</b> 脳卒中・心臓病等総合支援センター等の相談支援患者数	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>患者が自分らしく生活することができる</b> 脳血管疾患患者における在宅等の生活の場に復帰した割合 健康寿命と平均寿命の差（男） 健康寿命と平均寿命の差（女）</td> </tr> </table>	1	<b>患者が自分らしく生活することができる</b> 脳血管疾患患者における在宅等の生活の場に復帰した割合 健康寿命と平均寿命の差（男） 健康寿命と平均寿命の差（女）
1	<b>急性期と回復期の連携強化</b> 脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数																	
2	<b>回復期リハビリテーション提供体制の確保</b> 回復期リハビリテーション病床数																	
3	<b>再発予防・合併症予防に向けた体制整備</b> 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師数 歯科訪問診療を実施する施設数																	
4	<b>両立支援を提供できる人材の確保</b> 両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数																	
1	<b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料																	
2	<b>リハビリテーションをとおして症状を改善できる</b> ADL改善率																	
3	<b>循環器病に関する相談を受けることができる</b> 脳卒中・心臓病等総合支援センター等の相談支援患者数																	
1	<b>患者が自分らしく生活することができる</b> 脳血管疾患患者における在宅等の生活の場に復帰した割合 健康寿命と平均寿命の差（男） 健康寿命と平均寿命の差（女）																	
<b>【維持期】</b>																		
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>急性期や回復期、リハビリ施設との連携強化</b> 入退院支援加算届出数 介護支援連携指導の実施件数</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>リハビリテーション実施可能施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数 通所リハビリテーションを提供している事業所数</td> </tr> </table>	1	<b>急性期や回復期、リハビリ施設との連携強化</b> 入退院支援加算届出数 介護支援連携指導の実施件数	2	<b>リハビリテーション実施可能施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数 通所リハビリテーションを提供している事業所数	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td><b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><b>充実した在宅診療を受けることができる</b> 訪問リハビリテーションを受ける利用者数 通所リハビリテーションを受ける利用者数</td> </tr> </table>	1	<b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料	2	<b>充実した在宅診療を受けることができる</b> 訪問リハビリテーションを受ける利用者数 通所リハビリテーションを受ける利用者数									
1	<b>急性期や回復期、リハビリ施設との連携強化</b> 入退院支援加算届出数 介護支援連携指導の実施件数																	
2	<b>リハビリテーション実施可能施設の確保</b> 脳血管疾患等リハビリテーション料算定届出施設数 通所リハビリテーションを提供している事業所数																	
1	<b>継続したリハビリテーションを受けることができる</b> 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 SCRにおける脳血管疾患等リハビリテーション料																	
2	<b>充実した在宅診療を受けることができる</b> 訪問リハビリテーションを受ける利用者数 通所リハビリテーションを受ける利用者数																	